

聖霊降臨節第23週 主日礼拝

2019年11月10日	第一礼拝(午前8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)
前奏	(新聖歌41)
招きのみことば	『ローマ人への手紙』10章13-15節……………司 会 者
※開会の賛美	新聖歌2「たたえよ救い主イエスを」……………一 同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)……………一 同
代表祈禱	……………司 会 者
感謝の賛美	新聖歌230「十字架のもとぞ」……………一 同
聖書朗読	『ルカの福音書』10章1-16節(新約132頁)……………司 会 者
黙想	……………一 同
説教	「遣わされた者として歩む」……………近 伸之牧師
※応答の賛美	新聖歌428「キリストには代えられません」……………一 同
感謝の献金	(新聖歌58)……………一 同
感謝祈禱	……………猪爪 和美姉
諸案内	(来信・集会案内)……………司 会 者
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)……………近 伸之牧師
※頌栄の賛美	新聖歌60「天地こぞりて」……………一 同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」……………一 同
※祝福の祈り	……………近 伸之牧師
※後奏	(新聖歌59-7)

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立お願いします)  
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	説教：近 伸之牧師 司 会	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司 会	会：片山 勝三兄 会：山岸あけみ姉 (横堀 信子姉)	映像・音響：片山 浩司兄 説教の録画：近 伸之牧師	C S 担当：近 伸之牧師 ※掃除当番は右表参照

説教メモ

1. 「70人」(新改訳2017では「72人」)への勧めは、マタイでは12弟子に向けて語られたもの。使徒たちへの教えを70人の弟子たちへ再構成したルカの意図は、伝道はすべての信者に与えられた責務だということ。
2. 遣わされなければ宣べ伝えることはできない(ロマ10:15)。イエスが「ご自分が行くつもりすべての町や村」(1)に70人を遣わしたのは、彼らが王(イエス)の到来に向けて、霊的な地ならしをするためであった。
3. 伝道とは「遣わされ」(召命)、「宣べ伝える」(証し)ことであって、聞いた人が信じなくても、語った者に責任はない。イエスは、福音を聞いても信じなかった町々を激しく非難した。人は福音を信じるか、拒むかの自由も与えられているが、救いの機会に「また今度」が必ずあるとは限らない。それでもただ私たちは語るのみ。

今週の暗唱聖句

「おそ わたし もの かれ もの おお だいに れつおうき しょう せつ  
「恐れるな。私たちとともにいる者は、彼らとともにいる者よりも多いのだから」(『第二列王記』6章16節)

個人、団体からの来信

2019年11月10日

TCU新潟地区支援会よりニュースレターNo.006/  
第22回「聖句書道新潟展」案内[11月23日(土)～28日(木) 新潟県民会館1Fにて]

先週の集会出席者数

11/3(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計- 成人男性- 幼児女子2 小学女子2 中学女子- 高校女子- 女児計4 成人女性1
	第一礼拝	男3 女3 ※月に一回、書道教室を開催
	聖餐礼拝(子ども)	男12 女17 11/5(火) 家庭集会 男1 女4 男2 女児6 11/6(水) ネヘミヤ祈禱会 男4 女5
	夕 拝	男2 女1 11/8(金) しゃべり場夕ピタ 男- 女4 11/8(金) 金曜祈禱会 男- 女2

諸集会のご案内

書道教室	11/11(月)午前9:30	教会堂	書の指導：藤田美保姉
月曜家庭集会		(休会)	
新潟山形僚禱会	11/13(水)午後7:30	祈りのネットワークを使います	司 会：渡邊 智子姉
しゃべり場夕ピタ	11/15(金)午後1:30	渡邊智子姉宅	問合せ先：渡邊 智子姉
金曜祈禱会	11/15(金)夜	教会堂	

11/17(日) 聖霊降臨節第24週

第一礼拝 午前 8:00	説教：近 伸之牧師 司 会	献金：沼田佐代子姉 音響：片山 勝三兄	
教会学校 午前 9:00	担当：佐藤 繁実兄	聖書箇所 ヨナ書	暗唱聖句 Ⅱペテロ3:9
第二礼拝 午前10:30	司 会：近 伸之牧師 集 会：横堀 信子姉 (山岸あけみ姉)	映像・音響：山崎 敬典兄 説 教：朴 昌洙師 チャンス	説教の録画：近伸之牧師 感謝祈禱：片山 勝三兄 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	11/ 3[片山姉] 11/10[近牧師] 11/17[佐藤兄] 11/24[片山姉] 12/ 1[近牧師]		
掃除当番順	11/ 3[小山姉] 11/10[佐藤姉] 11/17[長谷川姉] 11/24[山岸姉] 12/ 1[横堀姉]		
主日の予定	カナン訪問 午後2時 司 会：渡邊 智子姉	メッセージ：朴 先生	
夕 拝 午後 7:30	11/10 [夕拝]『コリント人への手紙 第一』3章18-23節 11/17 [第一]『詩篇』24篇 [第二]『エペソ人への手紙』2章10節		

報 告

1. 本日の予定  
主日礼拝の恵みを感謝します。いただいたみことばを心に刻みつけましょう。本日は正午に、一斉防災訓練を行いますので、どうぞご協力ください。また午後には有志にて北区音楽祭に出演します。練習の成果をもって、主の御名が崇められますように。
2. 次週の予定  
次週17日(日)には新潟聖書学院の朴 昌洙先生がみことばのご奉仕をしてくださいます。午後には近牧師が新津福音キリスト教会へ行く都合で、カナン訪問においても朴先生がお話をしてくださる予定です。それぞれが祈りつつ備えましょう。
- 3.

「私の人生は一生浮かばれない」と言う人があります。果たしてそうでしょうか。神さまは、水の中に沈んだ斧さえも浮かべることがおできになるお方だという例をご紹介します。

旧約聖書の中に、エリシャという預言者が、仲間と一緒に山へ材木を切り出しに行った時の話があります。仲間の一人が木を切り倒している時、斧の頭を水に落としてしまいました。彼は、「ああ困った。あれは借り物だったんです」と叫びましたので、エリシャが一本の枝を切って、その落とした所へ投げ込みますと、なんと、その斧の頭は浮かんできたというのです。不思議といえば不思議な話ですが、この出来事は、どんなに落ち込んで沈みきっているような人でも大丈夫だということを教えています。

ある人は、「水の中に沈んでしまった斧が浮かぶはずがないじゃないか」と言うかもしれませんが、でも生ける神さまは、それ以上の奇蹟を私たちの生活にしてくださっています。

聖書によりますと、「罪過の中に死んでいたこの私たちをキリストとともに生かし、・・・ともによみがえらせ、ともに天の所にすわらせてくださいました」(新約聖書『エペソ人への手紙』2章5、6節)とあります。

死んでいた者がよみがえらされて、その身分を天にまで引き上げてもらえるなどというのは、斧が水に浮かぶというよりも、もっと大きな奇蹟ではないでしょうか。

実際、私たち人間の歩みは、罪の泥沼の中に沈み込んでいるようなものです。そこから浮かび上がらせ、新たな生涯へと歩ませてくださるのが、イエス・キリストの救いなのです。

この記事によりますと、預言者エリシャが一本の枝を切って水の中に投げ込み、その斧を浮かべたとあります。なぜ、わざわざ一本の枝を切って投げ込んでみせたのでしょうか。それは、罪の泥沼に沈み込んでしまっている人間を引き上げるために、一本の枝、すなわち、十字架が必要であることを象徴しているものと思われる。

もし、キリストの十字架、すなわち人間の罪の身代わりの死がなかったら、人間の一生は決して浮かぶことがないでしょう。なぜなら人間の罪は、私たちを浮かび上がらせるには、あまりにも重過ぎるからです。しかし、主は十字架においてこの始末を全部つけてくださり、しかも死よりよみがえられました。その十字架と復活の力によって、どのような奥深いところに沈み込んでしまった者をも、天にまで引き上げてくださることができるのです。



マンリョウ (万両)



センリョウ (千両)

「万両や癒えむためより生きむため」「いくたび病みいくたび癒えき実千両」

どちらの句も石田波郷の作。万両、千両ともに多くの美しく赤い実をつける庭木。将来を期待されながら青年期に結核を発病し、常に死の不安と戦っていた俳人・石田波郷は、千両・万両の燃えるような紅色に、命の炎を見つめていたのだろう。波郷は1969年11月21日、56歳で没。彼の死からもうすぐ50年を迎える。



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中  
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



11/16(土)「愛と恵みの中で②」小早川 由起子さん

ソプラノシンガー・小早川由起子さんを2週にわたって紹介します。小早川さんは、20代前半の頃に肝臓の難病を発症、二度にわたる生体肝移植手術により命を救われ、生かされている感謝を、その歌声と共に多くの人々に届けています。昨年の秋に、京都のキリスト教会で行われたコンサートの様子をお届けするとともに、お話を伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata  
BEGIN. ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

2019年度教会目標 「次世代への継承」

父母の信仰を子どもたちに伝えよう。キリストを信じて生きる幸いを次世代に引き継ごう。

「あなたに仕えているヌンの子ヨシュアが、そこに入るのだ。彼を力づけよ。彼がそこをイスラエルに受け継がせるからだ」(申1:38)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会 (牧師 近伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>

電子メール: [info@toyosakakyokai.net](mailto:info@toyosakakyokai.net)

ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>

